飯地小学校だより
平成30年度　第7号
平成30年　9月27日

はなのき

“夢プレゼンツプロジェクト”

～ホンモノが夢を育む～

校長　竹中　　学

トップアスリート出前講座の後、講師の松原瑞貴さんとお話ししました。サインと共に子どもたちへのメッセージを色紙に書いていただきました。メッセージには「夢をもってがんばろう」とありました。色紙のメッセージを読んだとき、松原さんが、大きく跳躍される姿を見、目をまん丸にして「おおぅっ！」と驚嘆の声を上げていた子どもたちの姿を想起しました。まさにホンモノに触れ、驚きと感動を味わった瞬間でした。この体験は、きっと子どもたちに夢をもたせることにつながるだろうとも感じました。

そこで、**「夢をもち　懸命に生きる子」**という本校の教育目標と、ここのところ進めてきた取り組みとのリンクをもう少し強調できないかと考えました。そして、これらの取り組みを**“夢プレゼンツプロジェクト”**と名付け、整理していこうと考えました。

プロジェクトのコンセプト

飯地の子どもたちに夢をもたせるために、豊かで高い様々なホンモノの文化に触れさせることが重要である。その道のプロフェッショナルの技術や技能、知識を間近に見聞きすることは、憧れと自分自身への希望をもつことにつながる。しかし、へき地・小規模校である飯地小学校においては、演劇、音楽、スポーツなどの芸能、文化に直接触れることが地理的に難しい。そこで、そういったプロフェッショナルを「夢プレゼンター」として学校に招聘する。

プロジェクトのコンテンツ

優れた文化を提供し、子どもたちの夢の可能性を広げる場を設ける。

＊　「夢プレゼンター」による鑑賞や体験学習
＊　「夢プレゼンター」からサイン、メッセージを色紙にいただく

「夢プレゼンター」には、子どもたちに様々な分野から豊かな文化を与えていただきます。ピタッと感ずるものがあれば、自分の夢の１つとしてこれからの活力になるのではないかと考えています。しかし、子どもたちの興味・関心は一人一人違いますから、どの分野がその子にとってピタッとくるか分かりません。学校が用意した分野にピタッとくるものがない子もいるでしょう。その子にも、「あー、こんなプロフェッショナルはこんなことができるんだ」「他の分野にもプロフェッショナルな人はいるだろうな」と思えるような取り組みにしていきたいと思います。

4月から今までの“夢プレゼンツプロジェクト”

☺ ふるさと分野
　＊　遠足…飯地の自然・文化財など
　＊　飯地の町紹介パンフレット作り（五毛座の歴史、テント村の生き物、色鉛筆・フォーク作り）
☺ スポーツ分野
　＊　ハードル走…トップアスリート（走り幅跳び）
☺ 美術分野
　＊　陶芸教室…粘土作品作り
☺ 音楽分野
　＊　和楽器鑑賞会…箏、三味線、尺八の演奏

運動会で強くする

運動会の取り組みでは、鍛える部分も必要と考え、指導にあたっています。競技、一輪車演技、応援、係の仕事など、自分の力を精一杯発揮するよう、声をかけてきました。先日の総練習では、次のようなステキな姿を見ることができました。

☞ 競技に使う器具をテキパキと運ぶ姿
☞ 自分の仕事でなくても進んで行う姿
☞ こども園の親子競技で楽しそうに親の役をする姿
☞ 競技を見ている際に自然に応援の声を出す姿

運動会当日には、いろいろな意味で強くなった子どもたちを見ていただけることと思っています。

＜８・９月の活動から＞

○ﾄｯﾌﾟｱｽﾘｰﾄ出前指導 8／30（木）

岐阜経済大学陸上競技部コーチの松原瑞貴さんを講師に招き、ハードル走の指導をしていただきました。（松原さんは走り幅跳びで日本選手権にも出場される現役選手でもあります。）

最初に、走る時の足の上げ方や姿勢などを教えていただき、その後、ハードルを越える時のポイントを教えていただきました。

子ども達は、現役アスリート選手の軽やかでたくましい走りに驚き、少しでも同じ動きができるように、真剣に練習に取り組みました。

○陶芸教室 ８／31（金）

今年も外部講師の保母先生をお招きして陶芸教室を行いました。子ども達は各学年の課題作品を集中して作り、素敵な作品をつくることができました。集中して取り組む力がついてきたのか、昨年よりも短い時間で仕上げることができました。

作品はこの後、保母先生に焼き上げていただき、完成です。

○和楽器鑑賞会 9/19（水）

東京から日本三曲協会の皆さん（琴・三味線・尺八のプロフェッショナル奏者）をお招きして、和楽器鑑賞会を行いました。

曲間には、それぞれの楽器の特徴や歴史などの話を聞いたり、琴の爪をつけて実際に音を出す体験をすることができました。

あまり馴染みのない和楽器の公演でしたが、子ども達は、和楽器のみごとな演奏に聴き入っていました。

今後も、小学校では、子どもの興味や夢が広がるように、様々な「本物」に触れる機会を計画していきます。

・運動会の様子は、次号でお伝えします。

◎表彰◎

えなの木、もりの木、きになる木コンテスト

＜最優秀賞＞　下川　さん（6年）
＜優秀賞＞　長谷部　さん（6年）

恵那市科学作品展

＜市優良賞・三好学賞＞
舘林　さん（5年）

恵那市読書感想文コンクール

＜入選＞　下川　さん（6年）
植木　さん（5年）
纐纈　さん（4年）
纐纈　さん（3年）
平井　さん（2年）
植木　さん（1年）

かんきょうとくらしの絵手紙コンクール

＜入選＞　纐纈　さん（3年）

10・11月の予定

＜10月＞
1日（月）運動会の振替休業日
4日（木）笠周地区3・4年生交流会
9日（火）学校徴収金振替日
11日（木）スクールカウンセラー来校
18日（木）東濃地区へき地・複式研究発表会
31日（水）就学時健診（午後）

＜11月＞
6日（火）歯科健診　歯科講話
7日（水）学校徴収金振替日
17日（土）いいじっ子発表会
19日（月）いいじっ子発表会の振替休業日
29日（木）芸能祭（観劇）